



かがやき

発行 くるめ医療生協
 久留米市南 2-5-12
 TEL0942-21-8300

組合員数 4,545 世帯
 平均出資額 25,550 円
 (11月30日現在)
 年12回発行



〈新年のご挨拶〉

新年の一語は「IMAGINE」

くるめ医療生活協同組合

理事長 武内 省二



組合員のみなさん新年あけましておめでとう
 ございます。今年も根気強く新型コロナウイルス
 対策を徹底しながら、オンライン機器やSNSを駆使しながら新しい
 組合員活動の方法も創造し、組合員同士のあたたかいつながりを糧に「健
 康をつくる・平和をつくる・いのち輝く社会をつくる」を目指して歩み
 続けましょう。

感染対策の基本はマスク着用、手洗い・手指消毒、三密(密集・密接・
 密閉)回避ですが、冬場には特に常時換気がポイントになります。一般
 家庭でも、建物に組み込まれている常時換気設備の稼働や、台所・洗面
 所などの換気扇を常時運転することで最小限の換気量は確保できます。
 窓開けによる換気の場合は暖かい室内着を工夫し、18℃を目安に室温が
 下がらないように湿度は約50%〜60%になるように暖房器具・加湿器
 を使用しながら対面2か所の窓を開けると効果的です。

新型コロナウイルスはくるめ医療生協の医療と介護の現場にも大きな
 影響をもたらしています。職員は専門職としての責任と誇りを胸に抱き
 ながらも、日々の業務での緊張感の連続は並々ならぬものです。同様の
 ことが組合員のみなさんの職場や学校や家庭などの生活現場においても
 今までに経験したことがないストレスとなって表れて来ていると思いま
 す。過度な緊張やストレスは人間関係をギクシャクしてしまうことがあ
 ります。このような時にはIMAGINE(John Lennon)の
 詩を口遊みながら、まずは自らが身近な日常で境界をつくらず他者を
 思い遣り、「すべての人、すべての生き物の命が輝く社会」を想像し実現
 に近づいて行けたらいいなあ、と思います。

絵手紙&ちぎり絵の年賀状で

〈健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。〉



【ちぎり絵】南エリア・北野祐子さん



【絵手紙】国分エリア・松尾宮子さん



【絵手紙】国分エリア委員会



あけましておめでとうございます

エリア委員会や専門委員会みなさんに、新年への思いを漢字1~2文字で表現してもらいました。



東エリア委員会「輝」

昨年早々、思いもよらぬコロナ感染症発生。世界中に拡がり、私達の生活も一変。出逢いが大切な仲間づくりは、三密で制限されました。でも、私達はコロナには負けません。

皆で知恵を出し合い希望を持ち、東エリアの中枢・虹の樹より元氣と幸せの扉を開き、十方へ虹の光を放ち、笑顔と健康の輪を広げよう、輝く未来へと!!



八女ブロック委員会「継続」

継続は厳しい言葉ですが好きな言葉です。4年前から「9条を守ろう」と、スタンディングを毎週火曜と毎月19日に続けています。改憲勢力との綱引きです。綱のこちら側を絶対離さない意思表示をしています。

早朝はきつい日もありますが車中からや通学途中の学生さんに励まされ、楽しみながら、諦めないで今後も続けます。

『健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。』を念頭に置いて 継続は力なり。みんなでがんばります。



北エリア委員会「清潔」

2020年は桜、森友、河井議員の買収事件、新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。何はともあれ「清潔」が第一ではないでしょうか。菅政権になり少しはましかと思いきや、官僚メモを読み上げるだけ、それなら「オイラにも出来る」と思う方も多いのでは?今年の総選挙で福祉、医療充実の政権へ交代と願うばかり。



南エリア委員会「結」

なかなか集まらない人と人。心と心はつながっていきたいという思いを込めて結にしました。



上津エリア委員会「催」

昨年4月、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言以来、総ての行事、催しが中止延期となるなど、このウイルスの恐怖にさらされ暗い世相となりました。

2021年こそは、ウイルスが招いた不幸、経済的、社会的影響を一掃して、各種行事や全ての催しが復活し、明るく賑やかな新年となるよう、漢字一文字として、「催」とします。



国分エリア委員会「光」

コロナなど暗い1年から、希望を、そして「夢」を持って、今年は光りかがやく年にしたい。



西エリア委員会「明」

一文字作りに集い、ちぎり絵で「明」を作りました。今年はコロナも終息して、明るく、明け行く年でありますように!!

日々の生活が無事に過ごせることの有難さを感じ、人を大切にして、日々、過ごして行こう、とみんなで確かめ合いました。



広報機関紙委員会「輝」

機関紙を通し、みなさんの生き生きとした「輝」をお届けし、組合員みんなの活動がより一層輝きを増しますよう頑張ります。



健康づくり委員会「虹」

虹は幸運のしるしであり、希望を意味しています。雨が止んだ後に虹が出ます。「やまない雨はない」という言葉があるようにコロナの苦難を乗り越えて、きれいな光の中の虹を見たいと思いこの文字を選びました。



助け合い活動委員会「逢」

憩いの場でいつも唄われていた「また逢いましょう お元気で」の「逢」です。コロナ禍の中で憩いの場もできなくなりました。班会も何か月もできない日が続ききました。ひさしぶりにみんなと逢うというよるこびがこんなにも大きいこと、医療生協の活動の大切さをあらためて実感しました。



社保平和委員会「脱禍」

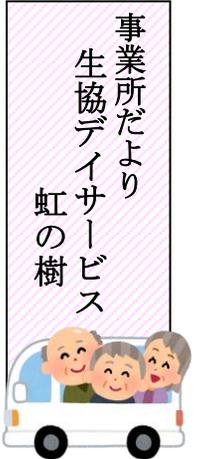
2020年はコロナにより、国民生活は大きな影響を受けました。友人や知人との対話も控えざるをえませんでした。くるめ医療生協も組合員活動を控え、恒例の行事も中止のやむなきにいたりました。台風や大雨の被害もありました。

新しい年には何とか災禍から脱したいものです。今年は総選挙の年です。福祉を充実させるためには「招福」も必要です。2021年は、「脱禍招福」でいきます。



お知らせ
 ☆年末年始のお休みは、12/30(水)から1/3(日)です。
診療・事業所案内

■生協クリニック南町		☎ 0942-21-8155				
久留米市南2丁目5-12		FAX 0942-22-3212				
【バスの案内】						
「西鉄久留米バスセンター」行き先番号 6・32・51・55に乗車						
「西町」で降車してください						
受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	武内	武内	久留米大学	武内	武内	第1:担当の医師 第2:東(久留米大) 第3:武内 第4:担当の医師 第5:水田(久留米大)
13:00~15:00	昼休み / 訪問診療					(休診)
15:00~18:00	武内	武内	武内	(休診)	武内	
※漢方・禁煙外来を実施しています。 ※訪問診療を行っています。 ※胃カメラ、腹部エコー、ミニドック (要予約) ・1/16(土)・1/22(金)・2/6(土)						
久留米市南2丁目5-12		FAX 0942-22-3239				
☆本部・組織		☎ 0942-21-8300				
☆訪問看護ステーション		☎ 0942-21-8188				
■虹のセンター						
久留米市東合川7丁目1-28		FAX 0942-23-7716				
☆デイサービス虹の樹		☎ 0942-23-7700				
☆ヘルパーステーション		☎ 0942-23-7720				



事業所だより
 生協デイサービス
 虹の樹

現在、久留米市にはデイサービスは約70施設あります。『生協デイサービス虹の樹』もその1つです。
 世界中が、コロナ禍で外に出ることに不安を抱えている方が多い中、殆どの利用者様は、「虹の樹に行くのが楽しみたい。ちゃんね」。「また、よろしく。」と言って頂けるなど、利用を心待ちにされている方が多くみられます。
 虹の樹では、職員の質の向上を目的として通信教育を利用した学習をしています。今回

は、介護技術の基本の一つである「接遇」を職員全体の共通のテーマとしてそれぞれ自己研鑽に励んでいます。
 「接遇」とは、サービスを受けている方が必要としていることをくみ取り、思いやりの気持ちを持って接客する技術のことです。近年では、介護の現場でも「接遇」が重要視されるようになってきました。
 介護現場での「接遇」とは利用者様が心地よく、安心して過ごせる満足感や喜びにつながる支援に重きが置かれます。利用者様一人ひとりに合わせた対応はもちろん、同じケアでも、その時の体調や状況に応じた接遇スキルが必要とされま

す。
 接遇スキルを持ち、対応することで利用者様と職員間に信頼関係が育まれる事は職員にとっても代えがたい充実感につながります。
 今後も学んだ接遇スキルを活かして、利用者様から行くのが楽しみと言ってもらえる様にならば幸いです。
 今年もよろしくお祈りします。

生協デイサービス虹の樹

財部 秀史

0942(23)7700



◆◆クリニック南町からのお願い◆◆
 秋から冬にかけて発熱やインフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症の疑いがある方の受診が増える可能性があります。院内感染を防ぐために、診察時間と診察場所を別にして診療を行なっています。ご迷惑をおかけしますが、下記にご協力をお願いします。

★定期薬 (いつも服用しているお薬) の方
9:00~11:30、15:00~17:00 までに受付をお願いします。どうしても難しい場合はご相談ください。

★発熱や風邪症状などいつもと違う症状の方
まずは電話連絡をお願いします。
 診療時間：11:30~、17:00~
 電話で症状を確認後、来院してもらう時間をお伝えします。一般外来の方が帰られてからの診療となるため、お待たせすることがあるかもしれません。
 クリニック南町：0942-21-8155

医療機関で働く娘がコロナで騒然となっていた3月から12月の期間を乗り切り、無事男の子を出産、名前は「暁(あき)」。
 ♪夜明けだ夜が明けてゆく：石原慎太郎作詞の「さあ太陽を呼んでこい」という曲が頭の中を流れた。新年の幕開けです。世界がぱあっと明るい光で包まれますように。
 (みかん)



編集後記

無料法律相談会

毎月第1水曜日に開催している無料法律相談会は現在、コロナ感染拡大防止のため休止しています。ご相談がある場合は、久留米第一法律事務所をご紹介しますので、まずはお問い合わせください。(Tel.0942-21-8300)

かがやきクイズ

読めばわかる

本紙のどこかに答えがあるよ



- ① 武内理事長の新年の一語は何でしょう？
 - ② 感染対策の三密とは？三つ答えてください。
 - ③ 広報機関紙委員会の今年の漢字は何？
 - ④ デイサービス虹の樹、職員全体の共通テーマは何？
- 《応募方法》
 ハガキに①クイズの答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥機関紙「かがやき」の感想・ご意見などご記入の上、郵送にてご応募ください。正解者の中から抽選で3名の方にクオカードをプレゼントいたします。
 《宛て先》 〒830-0051

久留米市南2丁目5番12号
 くるめ医療生協 かがやきクイズ係

★締め切りは2021年1月31日(当日消印有効)
 ※ご記入いただいた個人情報、本アンケートに関する目的のみ使用し、他には使用いたしません。
 ※当選者は機関紙かがやき2021年3月号でお知らせします。
 ※いただいた感想を掲載することがあります。予めご了承ください。